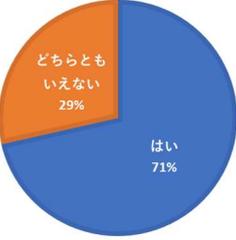
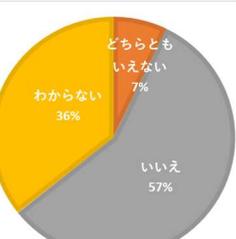
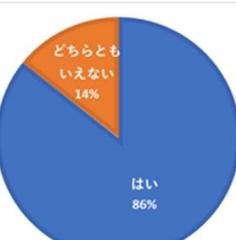
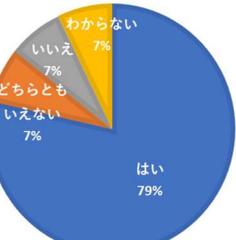
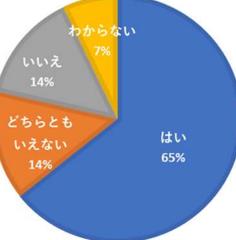
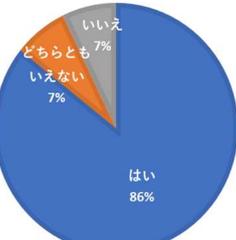
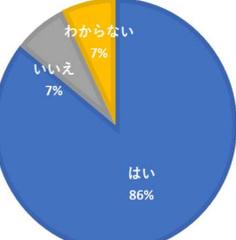


児童発達支援事業保護者向け評価アンケート集計結果

対象者：令和2年度 利用児童（保護者）22名（回答数：14名 回答率63.6%）

	チェック項目	回答結果	保護者各位のご意見	あけぼのから保護者各位へ
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		<ul style="list-style-type: none"> ・予定通園児のお休みが程よく入りスペース的には、問題を感じない ・コロナ禍において通常より、2名減で、丁度よかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フロアでの全体による設定活動が、中心ではあるが、訓練室等他のスペース、外での活動を十分取り入れて行っていく。 ・感染予防の観点から、間隔を確保した対応
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか		<ul style="list-style-type: none"> ・専門性が高く、利用児の些細な反応も見逃さず、よく見てくれている 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質の向上園内学習会を通して、職員のスキルアップを図りたい。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔であるが、加湿が不十分だと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器を使用する利用児が多いため、加湿を意識した環境に努めていきたい。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防マニュアルの配布により、環境整備が徹底されている感がある。 ・感染予防が徹底されていて安心して療育を受けられている 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染が持ち込まれないように配慮された体制になっている ・引き続き個々の利用児に応じた療育環境を整えていきたい。 ・コロナ禍において、更に徹底した空調と清掃に徹底した環境整備
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同伴の通園により、ダイレクトに相談できる ・子どもの特性を十分把握した対応になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同伴により保護者と密に相談して療育活動が出来ている。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援ガイドラインが、よくわかっていない。 ・支援に対してはとても満足しているが、ガイドラインに沿っているかは図らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない部分においては、面談等で、説明していきたい。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同伴の通園であるため、支援計画を確認しながら、行っていきたい。

	<p>⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・曜日固定での週一日の利用者が多いため、月間のプログラムが、同じものにならないように工夫し、内容も少しずつ変化を付けて行っている。
	<p>⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・重症児の感染予防に配慮した止む無き対応と思う。 ・必要であれば、併用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・流感の蔓延を考えて、なかなか難しい課題ではあるが、施設前の公園等に出向き、地域の保育園、幼稚園児との交流が図れればと考える。 ・必要に応じ、併用利用で補えていると考える。
	<p>⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・入園児に分かりやすく説明があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園前、年度初めに通園時、少数グループ毎にご説明している。
	<p>⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めの事業計画、個別支援計画によるオリエンテーション、モニタリングによる中間評価、年度末の個別面談で、説明できていると思われる。 ・不十分な部分に於いては、保護者同伴の通園ゆえにその都度質問していただきたい。
<p>保護者への説明等</p>	<p>⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・行われていたか分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ、実施している。 ・利用対象児の個性が高くなかなか、プログラムに難しい面がある。
	<p>⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・不十分な部分に於いては、保護者同伴の通園ゆえにその都度質問していただきたい。
	<p>⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・年度末に保護者との面談があり、よく理解できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不十分な部分に於いては、保護者同伴の通園ゆえにその都度質問していただきたい。

	<p>⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・年 2, 3 回の全体行事にて、交流の場を設けている。 ・ご要望に応じ、開催することは可能であるが、利用児の体調、家庭事情、送迎の有無により、学園主催では、限界がある。 ・コロナ禍において、最小限の交流に配慮した。
	<p>⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・迅速かつ適切な対応に努めていきたい。
	<p>⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の個に応じた対応を心掛けていきたい。
	<p>⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・学園だより、月間予定表等で、お知らせしている。 ・法人内の学園のホームページを単独でも充実させていきたい。
	<p>⑲ 個人情報に十分注意しているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・今まで、口頭での了解を得ていたところ、誤解が生じたこともあり、令和元年度より、紙面による了解を得たうえで、更にその都度、公表内容を口頭でもお伺いするようにしていく。
非常時等の対応	<p>⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを基に周知・説明を引き続き行っていく。 ・月一回の防災訓練を充実させたものしていきたい。
	<p>㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・月一回の防災訓練を充実させたものしていくと同時に不参加者に対して、後日説明の機会を設けていきたい。

満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	<p> どちらともいえない 7% はい 93% </p>	<p>・療育活動がマンネリにならぬよう、継続が必要なことも見極め、タイムリーな療育支援を心掛けていきたい。</p>
	⑬	事業所の支援に満足しているか	<p> どちらともいえない 7% はい 93% </p>	<p>・利用児の成長を考えた、療育支援をご家族と共に展開していきたい。</p>